

今インドで女性として書くこと： ヒンディー語作家とその読書経験



デリー大学で教鞭をとりながら、ヒンディー語作家として活躍しているアルパナー・ミシュラ (Alpana Mishra 1969-) 氏を迎え、現代インドにおける各種文学の受容をテーマに公開講演会を開催する。ミシュラ氏は現在ヒンディー文学界でもっとも高く評価されている新進作家のひとりである。彼女の作家としての素地は幼少期からどのように形成され、どのような読書経験をもつのか。また母、妻、教育者、作家という様々な顔を持つ氏が、今インドにおいて女性として書くということを語る。

日時 11月24日(土) 14:00 - 16:00 (受付13:30~)

会場 茨木市立生涯学習センターきらめき405・406号室

〒567-0028 大阪府茨木市畑田町1番43号
【電話】072-624-8182 【Email】kirameki@city.ibaraki.lg.jp



申し込み方法

下記より事前に申し込みをお願いします
<https://ws.formzu.net/dist/S32395654/>

※空席があれば、当日会場でも受け付けします。

一時保育あり (有料・要申込)

参加費無料

定員30名 (申込先着順)

主催:



大阪府 茨木市
Ibaraki City



想像もしなかった自分史がはじまる

追手門学院大学

追手門学院大学は2020年にインドとの交流50周年を迎えます

お問い合わせはコチラ↓

追手門学院大学 オーストラリア・アジア研究所

【TEL】072-641-9667 【FAX】072-643-9476 【Email】cas@otemon.ac.jp